

令和 2 年度

社会福祉法人 清風会

特別養護老人ホーム 平寿園

事業経過報告書

《 介護サービス 》

1) 尊厳を守り笑顔で生き生きと過ごせる園生活支援を行う。

- ・より多くの利用者が一緒に笑顔で取り組めるような余暇活動を工夫する。
 - ◆リハビリ教室や余暇活動を通して、楽しく過ごせるように工夫をして計画したが、リビングの一角から動かず参加されない利用者もいた。
 - テレビ鑑賞(演歌・神楽)・ボードゲーム・ぬり絵・言葉の体操・間違い探し等
- ・利用者の気持ちに寄り添い、生活しやすい環境・雰囲気作りに努める。
 - ◆季節を感じてもらえるようにリビングに花を飾ったり、四季の写真などを展示して雰囲気作りに努めた。
- ・四季を通しての行事など楽しみのある暮らしを提供する。
 - ◆季節の行事を取り入れ見学だけではなく、参加出来る行事を計画し職員と一緒に楽しんでもらえた。
 - ソーメン流し・スイカ割り・米の竿掛け、脱穀・おやつ作り・こま打ち・紅葉ドライブ等
- ・言葉遣いや接遇態度を見直し不適切介護へと繋がらない様にする。
 - ◆不適切介護の研修を行った事で、日頃の言葉かけへの意識づけができた。
 - ◆言葉使いに気をつけてはいたが、自分の心に余裕がない時・その場の状況に応じた場面では口調が強くなる事があった。
 - ◆利用者に対しての言葉掛けが適切でない時はお互いに注意して「～と言う様にしましょう」等と接遇を見直した。
- ・認知症への理解を深め安心してもらえる様な対応をする。
 - ◆本人の動きや言葉に注意しながら、何がしたいのかを考えながら支援を行った
- ・年間を通して感染症予防対策と体調管理に努める。
 - ◆コロナウイルス感染症の拡大により一層感染対策を強化した。
 - (手洗い・うがい・消毒・換気・加湿)
 - ◆職員一人一人が意識して予防対策に取り組む事ができた。

2) 介護事故の減少に努める。

- ・統一したケアを行い、グループ間の協力と連携で事故防止に取り組む。
- ・介護においてのリスクマネジメントについてグループ会議で協議し共有する。
 - ◆月1回のグループ会議や申し送りのノートを活用し情報を共有し、口頭での引き継ぎをこまめに行った。
 - ◆ヒヤリハットやアクシデントが起きた際は原因と対策を話し合い、グループ内で周知した。
 - ◆統一したケアができるよう、自他グループや夜勤者に申し送り周知した。
- ・映像記録システムを活用し事故の経緯と原因を把握し再発防止に努める。
- ・事故発生時の対応を各々が把握する。
 - ◆映像記録システムの活用により、事故発生時の確認ができ原因を探り対応を検討することができた。
 - ◆見守りの徹底・眠りスキャンの活用、経緯と原因把握には努めたが転倒事故も発生した。

3) **介護の負担軽減を図りつつ、各人に合わせた介助を行う。**

- ・移乗方法を見直し、各人に合わせた移乗介助を行い職員の腰痛予防に取り組む。
 - ◆スライドシート・移乗介助ロボットハグ・リフト等をそれぞれ使い分けて使用することで、お互いに安全な介助を行い腰痛予防に繋がった。
 - ◆必要な介護用品をグループで検討し、随時購入し活用した。
- ・眠リスクャンを活用し、各人の状態に合わせたトイレ介助・オムツ交換を行う。
 - ◆日中・夜間の状態や睡眠のサイクルを把握し、覚醒時や突発的な状況に対応する事ができた。
- ・職員個々が介護機器の操作方法を熟知する。
- ・機器の点検・整備を市安全な状態で使用できる様にする。
 - ◆浴槽機械の操作や移乗時のリフト・立ち上がり介助機器（ハグ）の操作を学び職員間で周知した。
 - ◆各グループで介護リフト等の操作・充電方法を確認したことで安全に使用できた。
 - ◆点検等で充電を忘れることがあった。

@資格取得

介護福祉士 合格なし(2名受験) 介護支援専門員 合格なし(1名受験)

【 看護 】

1) **感染症対策に努める。**

- ・予防マニュアルに基づき対応する。(必要箇所の消毒・手洗い)
 - ◆介護職員に周知徹底し行うことができた。
- ・利用者の状態を観察し早期発見・早期受診に努める。
 - ◆状態観察に努めたが、突発的な熱で入院を繰り返す利用者がいた。
- ・職員の健康管理に努め、職員が感染源とならないようにする。
 - ◆健康チェックを行い、体調不良の職員には早期受診を勧めた。
- ・感染症が確認された場合は、職員に対して的確な指示を出し統一した対応を行う。
 - ◆感染症発生はなかった。予防対策を統一して行うことができた。
- ・医療機関との連携を密にする。
 - ◆夜間帯、突発的な発熱や状態が悪くなった時、医療機関への連絡で早めの対応ができた。

2) **口腔ケアに努める。**

- ・個々に応じた口腔ケアを行い、口腔内の清潔維持・口臭予防を行う。
 - ◆月1回の往診時、歯科衛生士の指導を受け口腔ケアを行う事ができた。
- ・歯科医師・歯科衛生士に相談し、虫歯治療や歯周病などの口腔疾患を予防する。
 - ◆歯科往診時の早期発見で、カンジタ病や虫歯治療を行うことができた。
- ・誤嚥性肺炎予防の為、口腔体操・嚥下体操を行う。
 - ◆週2回のリハビリ教室や、介護職員による昼食前の口腔体操・嚥下体操を行い予防することができた。

3) **経管栄養の利用者、喀痰吸引が必要な利用者への対応。**

- ・介護職員に対しての衛生面の指導・器具の取り扱い指導を行う。

- ◆喀痰吸引指導者による指導を受け行うことができた。
- ・経管栄養注入前や必要に応じての吸引を行う。
 - ◆吸引を行ったが、肺炎での入院を繰り返す利用者がいた。
- ・利用者の状態や胃瘻接続部の皮膚の状態を観察する。
 - ◆胃瘻部の処置時や入浴時に観察することで、清潔を保つ事もできた。

4) 日常生活動作の維持に務める。

- ・個々の状態に応じた個別機能訓練計画書を作成し、計画に沿って機能訓練を実施する。
 - ◆各個人の生活動作に合わせた計画書を作成することができ、ほぼ計画通りに実施できた。
- ・歯科医師、歯科衛生士に相談し、個々の状態に応じた口腔体操を実施する。
- ・介護職員と共同し機能訓練・口腔体操を実施する。
 - ◆介護職員の協力により昼食前に口腔体操を実施できた。
- ・レクリエーション、集団体操等により生きがいのある時間を作る。
 - ◆週2回のリハビリ教室を行い、笑いを交えながら楽しい時間を作ることができた。

【調理・栄養士】

1) 衛生管理に務める。

- ・器具やシリコン型などの洗い残しがないよう洗浄する。
 - ◆凹凸部分に残菜が残るが、ソフトブラシで洗浄することで解決できた。
- ・調理器具・食器等の消毒と適正保管を行う。
 - ◆器具等の消毒もマニュアル通りに行い、乾燥が不十分な物は再度乾燥し使用した。
- ・食材、物品等の入荷時の消毒と温度管理の徹底。
 - ◆入荷食材の温度管理は、一覧表に記入することで確実に実施できた。

2) 利用者を笑顔にできる食事の提供。

- ・利用者の立場になり、食材の切り方を工夫する。
 - ◆利用者の方が箸で握みやすく食べやすいように、煮物の根菜の切り方等を工夫し長めの乱切りに統一した。(スプーン使用でもすくいやすくなった)
- ・目で見て楽しみをもてる献立・盛り付け方の工夫。
- ・行事食やバイキングに利用者の好みの献立を取り入れる。
 - ◆毎年恒例の魚の解体や行楽弁当等、ダイナミックさと色鮮やかさに気を付け、味付けはもちろんのこと利用者の目にとまる様に工夫を行い提供できた。利用者の方からも喜びの声を聞くことができた。

3) 各部署と連携し、体調維持をサポートする。

- ・食欲低下時の補助食品を提供する。
- ・個人の好みの物を提供し、食欲回復を図る。
 - ◆短期利用者の方も、食事が摂れない方には食事量を減らし補助食品を提供した。
 - ◆汁を飲まれない方には、ゼリー等を提供して水分を摂れるようにした。
- ・看護、介護との連携を密にし、常に情報を取り入れる。
 - ◆介護・看護職より食欲低下、水分補給等の相談を受けその都度食べられるものを提供することができた。

【 事務管理 】

- ・各部署とのコミュニケーションを図り、情報の共有し正確な発信を行う。
- ・利用者・ご家族の要望や連絡事項を円滑に行う。
 - ◆コロナ禍で面会も制限された中、利用者・御家族からの要望や連絡事項等を部署間で情報を共有し、円滑な対応をすることができた。
- ・各自が担当する業務を分担することで、適正・効率的な業務執行を行う。
 - ◆各自担当がすべき業務を把握し、効率的に行えるよう意識付けに努めた。
- ・購入物品、光熱費等のコスト削減を各部署と連携して行う事で経費削減に取り組む。
 - ◆物品発注時は、部署間で相談し業者の方からの情報も得ながら品質を落とさず低価格の品物を購入するように努めた。

【 相談員 】

- ・利用者とのコミュニケーションを密にし、要望やニーズを汲みとり、安心して相談できる環境作りを行う。
 - ◆会話の場を多く持ち会話しやすい雰囲気作りに心がけた。また、話の内容を傾聴する事で安心感を持ってもらえた。
- ・外部からの苦情、問い合わせ等に対しては、迅速かつ適切に対応する。
 - ◆（問い合わせ） 介護 2件 （苦情） デイサービス 2件
問い合わせ・苦情の対処等の内容は相談記録に残した。
 - ◆ご家族・地域の方にも迅速かつ丁寧な対応（説明・お詫び）を行い納得してもらうことができた。
 - ◆介護職員・デイ職員への聞き取り（その場での問題点・どう対応すべきだったか）を行い、今後の対応を確認した。
- ・家族や地域との連携を図りながらふれあいの場を提供する。
 - ◆新型コロナウイルス感染症に伴い、予防対策としてふれ合いの場を提供する事ができなかった。
- ・職員のよりよい就業環境を整える為、随時業務内容の改善を行う。
 - ◆人員不足・職員の急な休みにおいては、他部署等の協力もあり迅速に勤務に組み入れ調整する事ができた。

【 令和2年度 外部研修 】

期日	名称	会場	内容	出席者
6/10	介護福祉士養成実務者研修	日向市	・講義 演習 「介護過程とチームケア」 他	那須ちよ子
6/17	介護福祉士養成実務者研修	日向市	・講義 演習 「介護職による介護過程の事例と評価」 他	那須ちよ子
7/ 8	介護福祉士養成実務者研修	日向市	・講義 演習 「個別介護計画書の作成」 他	那須ちよ子
7/15	介護福祉士養成実務者研修	日向市	・講義 演習 「事例を元に個別介護マニュアルを作成」 他	那須ちよ子
7/29	介護福祉士養成実務者研修	日向市	・筆記試験 解説	那須ちよ子
8/18 ~19	介護福祉士養成実務者研修	日向市	・講義 実技演習 「喀痰吸引の基礎的知識と実施手順の確認」他	那須ちよ子
9/28	介護支援専門員実務研修	宮崎市	・講義 「ケアマネジメントの展開 基礎知識」他	椎葉友子
10/11	介護支援専門員実務研修受講試験	宮崎市	・筆記試験	谷川正剛
10/11	喀痰吸引等研修 (指導者講習)	宮崎市	・講義 演習 「施設・事業所の体制整備について」他	那須文代
10/13 ~14	介護支援専門員実務研修	宮崎市	・講義 演習 「認知症に関する事例」 他	椎葉友子
10/19	介護支援専門員実務研修	宮崎市	・演習 「アセスメント及び居宅サービス計画等作成」	椎葉友子
10/26	喀痰吸引等研修 (指導者研修)	美郷町西郷	・実地研修の手順や内容・他説明	那須文代 椎葉代美子
10/29	施設栄養管理研修	日向市	・講義 「日本人の食事摂取基準2020年版について」	那須ともみ
10/30	清風会事務連絡会	美郷町西郷	・コロナ感染症に伴う保険への加入について 他	武人他2名

11 / 4	介護支援専門員実務研修	宮崎市	・実習の振り返り 意見交換 他	椎葉友子
11 / 6	喀痰吸引等研修 (指導者研修)	美郷町西郷	・胃瘻による経管栄養の評価視点についての説明	那須文代
11 / 11 ~12	キャリアパス初任者研修	宮崎市	・講義 「キャリアデザインと自己管理」他	熊谷博道
11 / 24	喀痰吸引等研修 (指導者研修)	美郷町西郷	・喀痰吸引等研修実地マニュアル作成についての説明	那須文代
12 / 3	障害者雇用納付金業務調査	美郷町西郷	・平成30年4月~31年3月に関する調査	黒木武人
12 / 7	喀痰吸引等研修 (指導者研修)	美郷町西郷	・実地研修手順等の説明	那須文代
12 / 13	新型コロナウイルス感染症に係わる高齢者施設等への応援職員派遣に伴う感染症対策研修	宮崎市	・講義 「災害支援者の惨事ストレスについて」他	黒木武人
1 / 11	サービス管理責任者更新研修	平寿園 (オンライン)	・講義 「障害者福祉施策の最新の動向」他	甲斐桂子 甲斐美千代
1 / 14 ~15	喀痰吸引等研修	平寿園	・オリエンテーション 他 ・演習 (喀痰吸引・経管栄養)	富士本麻衣 甲斐愛菜
1 / 18 ~19	喀痰吸引等研修	平寿園	・オリエンテーション 他 ・演習 (喀痰吸引・経管栄養)	那須寿美代 椎葉稜菜
1 / 25 ~26	喀痰吸引等研修	平寿園	・オリエンテーション 他 ・演習 (喀痰吸引・経管栄養)	椎葉理恵 右田将志 椎葉睦子
1 / 27	清風会事務連絡会	美郷町西郷	・就業規則、給与規定の改正 他	武人他2名
1 / 31	介護福祉士国家試験	熊本市 宮崎市	・筆記試験	那須竜児 蟬尾りか
2 / 4	介護福祉士養成	日向市	・講義	誠志 英樹

	成実務者研修		「ケアマネジメントと介護過程」他	勝利
2/18 ～19	介護福祉士養成実務者研修	日向市	・講義 演習 「喀痰吸引の基礎的知識と実施手順の確認」 他	誠志 英樹 勝利
2/25	介護福祉士養成実務者研修	日向市	・講義 「介護過程の位置づけ 介護過程までの流れ」 他	誠志 英樹 勝利
3/4	介護福祉士養成実務者研修	日向市	・講義 演習 「アセスメント表の作成」 他	誠志 英樹 勝利
3/9	介護報酬改定セミナー	平寿園 (オンライン)	・講義 「今後の方向性と対応について」	園長 桂子 美千代 代美子
3/11	介護福祉士養成実務者研修	日向市	・講義 演習 「実地指導や介護保険等に関する内容」 他	誠志 英樹 勝利
3/18	介護福祉士養成実務者研修	日向市	・講義 介護マニュアル作成、実技テスト 他	誠志 英樹 勝利
3/25	介護福祉士養成実務者研修	日向市	・筆記試験、解答及び解説	誠志 英樹 勝利

園内研修

期日	内 容	職員
4/27	伝達研修・県老人福祉サービス研究大会 ・県北ブロック研修 他	園長 他45名
5/26	事務所企画 「介護保険について」	園長 他45名
6/24	看護企画 「記録について」	園長 他45名
7/27	看護企画 「嚥下・摂食障害について」	園長 他47名
8/27	デイサービス企画 「職場環境を良くするために」	園長 他47名
9/24	デイサービス企画 「レクレーション研修」認知症予防	園長 他47名
10/27	伝達研修・介護支援専門員実務者研修 ・喀痰吸引等研修(指導者講習) 他	園長 他49名

11 / 26	そよかぜグループ企画 「アンガージメント研修」	園長 他43名
2 / 24	ふるさとグループ企画 「リスクマネジメント研修」	園長 他45名
3 / 24	あおぞらグループ企画 「虐待・身体拘束拘束について」	園長 他4 名

【 グループ研修(勉強会) 】

【介護】		
4 / 26	・小浴槽(ユニバス)の操作方法について 入浴チェア使用時と使用なしの場合	そよかぜ・ふるさと 計 6名
5 / 24	・サルモネラ食中毒について	あおぞら 計 4名
6 / 18	・白癬菌について	そよかぜ・ふるさと 計 8名
7 / 9	・腸炎ビブリオ食中毒について ・ノロウイルス発生時の対応について	あおぞら・ひだまり 計 7名
7 / 16	・軽受診車輛の操作方法	ふるさと 計 4名
8 / 20	・尿路感染症について ・消火器・消火栓の操作手順について	あおぞら 計 3名
8 / 20	・とろみのつけ方について ・スライディングボードの使用方法について	そよかぜ・ふるさと 計 8名
8 / 29	・カンピロバクター食中毒について	ひだまり 計 3名
9 / 6	・カンピロバクター食中毒について	あおぞら 計 3名
9 / 17	・カンピロバクター食中毒について	そよかぜ 計 4名
9 / 25	・身体拘束について	ひだまり 計 3名
10 / 8	・スピーチロックについて	そよかぜ・ふるさと 計 6名
10 / 26	・意識消失時の対応について	ひだまり 計 4名
11 / 23	・ノロウイルス食中毒について ・アンガージメントについて	そよかぜ 計 3名

12/10	・消火器操作手順確認	あおぞら 計 3名
12/27	・セレウス菌食中毒について	そよかぜ・ふるさと 計 6名
1/14	・感染症拡大防止対策について	そよかぜ 計 3名
1/30	・ノロウイルス食中毒について	ひだまり 計 3名
3/21	・スライドシートを使用した移乗体験 ベット→リクライニング車いすへ	ふるさと 計 3名
3/25	・股部白癬について	そよかぜ 計 3名
【調理】		
4/14	・サルモネラ菌食中毒について・	栄養士、調理員 計5名
5/10	・野菜の切り方と理由 細菌とウイルスの違い	計5名
6/23	・腸炎ビブリオ食中毒について	計4名
7/12	・ボツリヌス菌食中毒について	計5名
8/9	・カンピロバクター食中毒について	計6名
9/17	・出ていますか？決めごと	計7名
10/12	・ノロウイルス食中毒について	計8名
11/8	・細菌やウイルスによる食中毒を予防する三大原則	計6名
12/19	・セレウス菌について	計8名
1/28	・自然毒による食中毒について	計6名
2/7	・黄色ブドウ球菌食中毒について	計5名
3/7	・ガスの火加減の種類	計6名

企画委員会	期 日	内 容	出席者
	4/15	・5月行事予定について ・令和元年度事業報告及び決算について 他	園長 副園長 相談員 各部署主 任 計 9名
	5/14	・6月行事予定について ・新型コロナウイルス感染症対策について 他	園長 副園長 相談員 各部署主 任 計 9名
	6/15	・7月の行事予定について ・家族会総会について 他	園長 副園長 相談員 各部署主 任 計 8名
	7/15	・8月行事予定について ・新型コロナウイルス感染症対策について 他	園長 副園長 相談員 各部署主 任 計 9名
	7/27	・新型コロナウイルス感染症対策について	園長 副園長

	(臨時)		相談員 各部署主任 計 9名
	8/17	・9月の行事予定について ・職員のコロナストレス軽減について 他	園長 副園長 相談員 各部署主任 計 9名
	9/4 (臨時)	台風10号関連について	園長 副園長 相談員 各部署主任 計 9名
	9/16	・10月の行事予定について ・新型コロナウイルス感染症対策について 他	園長 副園長 相談員 各部署主任 計 9名
	10/15	・11月行事予定について ・コロナ下(スタッフ不足も)での研修・研究について 他	園長 副園長 相談員 各部署主任 計 9名
	11/16	・12月の行事予定について ・喀痰吸引等研修について 他	園長 副園長 相談員 各部署主任 計 9名
	12/16	・1月の行事予定について ・事業継続及び業務改善について ・年末・年始の事故防止について 他	園長 副園長 相談員 各部署主任 計 8名
	12/23 (臨時)	・新型コロナウイルス感染症について	園長 副園長 各部署主任 計6名
	1/18	・2月の行事予定について ・新型コロナウイルス感染症について ・スタッフ募集、業務改善について 他	園長 副園長 相談員 各部署主任 計 8名
	2/15	・3月の行事予定について ・新年度事業計画、予算について 他	園長 副園長 相談員 各部署主任 計 9名
	3/15	・4月の行事予定について ・朝礼・入浴の見直しについて ・異動について 他	園長 副園長 相談員 各部署主任 計 9名
職員会議	期 日	内 容	出席者
	4/27	・5月の行事予定について ・感染症対応について 他	園長 他45名

	5/26	・6月の行事予定について ・感染症対策について 他	園長 他45名
	6/24	・7月行事予定について ・停電検査について 他	園長 他45名
	7/27	・8月行事予定について ・感染症対策について 他	園長 他47名
	8/27	・9月行事予定について ・働きやすい職場づくりについて 他	園長 他47名
	9/24	・10月行事予定について ・コロナ下での研修・研究 ついて 他	園長 他47名
	10/27	・11月の行事予定について ・事故防止について 他	園長 他49名
	11/26	・12月の行事予定について ・規定の改正について 他	園長 他43名
	12月	コロナ感染症予防の為中止	
	1/26	・コロナ感染症予防の為中止(文書配布) ・	
	2/24	・3月行事予定について ・感染症対応について 他	園長 他45名
	3/24	・4月の行事予定について ・就業規則等改正について 他	園長 他47名
リーダー・ サブリーダー 会議	4/ 6	・介護機器の導入について ・時間外申請、物品購入の申請について 他	副園長 他9名
	5/19	・短期利用者S・S様の対応について 現状確認 変更提案	副園長 他6名
	5/26	・リーダー会の在り方について 他	介護主任 他4名

食中毒対策 委員会	4/27	・サルモネラ菌食中毒について	副園長 他10名
	6/24	・腸炎ビブリオ食中毒について	副園長 他10名

	8/27	・カンピロバクター食中毒について	副園長 他 9名
	10/27	・ノロウイルス食中毒について	副園長 他10名
	12/26	・セレウス菌について(文書配布)	
	2/24	・黄色ブドウ球菌食中毒について	副園長 他10名
感染症対策委員会	5/26	・水虫(白癬菌)について	副園長 他 9名
	7/27	・尿路感染症について	副園長 他 9名
	9/24	・带状疱疹について	副園長 他 9名
	11/26	・インフルエンザについて	副園長 他10名
	1/26	・ノロウイルス感染症について	副園長 他16名
	3/24	・股部白癬(こぶはくせん)について	副園長 他11名
インフルエンザ対策委員会			
保健衛生委員会	6/24	・手洗い方法について(墨汁を使用)	看護 介護 27名
	12/24	・AEDの取り扱い方について	看護 介護 13名
	1/28	・汚物処理法実践	看護 介護 14名
事故防止対策委員会	4/16	・事故報告についての対策検討 事故 7件 4/27 職員会議にて申し送り周知する	園長 他 8名
	5/14	・事故報告についての対策検討 事故 7件 5/26 職員会議にて申し送り周知する	園長 他 8名
	6/15	・事故報告についての対策検討 事故 7件 6/24 職員会議にて申し送り周知する	園長 他 7名
	7/15	・事故報告についての対策検討 事故 9件 7/27 職員会議にて申し送り周知する	園長 他 8名
	8/17	・事故報告についての対策検討 事故10件 8/26 職員会議にて申し送り周知する	園長 他 8名
	9/16	・事故報告についての対策検討 事故8件 9/24 職員会議にて申し送り周知する	園長 他 8名

	10/15	・事故報告についての対策検討 事故6件 10/27 職員会議にて申し送り周知する	園長 他 8名
	11/16	・事故報告についての対策検討 事故2件 11/26 職員会議にて申し送り周知する	園長 他 8名
	12/16	・事故報告についての対策検討 事故4件	園長 他 8名
	1/18	・事故報告についての対策検討 事故3件	園長 他 7名
	2/15	・事故報告についての対策検討 事故5件 2/24 職員会議にて申し送り周知する	園長 他 8名
	3/15	・事故報告についての対策検討 事故6件 3/24 職員会議にて申し送り周知する	園長 他 8名
身体拘束適 正化委員会	6/25	・身体拘束につながる可能性について(現在の状況)	園長 他 9名
	9/16	・身体拘束につながる可能性について(現在の状況)	園長 他 9名
	12/10	・身体拘束につながる可能性について(現在の状況)	園長 他 8名
	3/8	・身体拘束につながる可能性について(現在の状況)	園長 他 8名
身体拘束に 関しての職 員研修	11/26	・リスクマネジメント研修 他	園長 他 45名
	3/24	・虐待、身体拘束予防について 他	園長 他 47名
身体拘束に 関しての新 人研修			
褥瘡対策委 員会			
看護検討会	11/13	・介護と看護の連携について ・保健衛生委員会について 他	(施)看護師4名

【入居者サービス担当者会】

期日	参加者(名)	期日	参加者(名)
4/13	8	10/13	6
4/16	8	10/16	7
4/21	7	10/21	6
4/23	5	10/22	9
5/11	7	11/11	7
5/15	7	11/13	7
5/18	7	11/17	6
5/22	7	11/18	6
6/18	7	12/15	7
6/22	6	12/17	8
6/26	7	12/22	5
7/14	8	1/12	8
7/16	7	1/19	6
7/20	8	1/21	8
8/12	7	1/22	7
8/18	7	2/12	7
8/20	8	2/16	7
8/24	6	2/19	7
9/14	9	2/22	8
9/15	7	3/8	7
9/17	8	3/11	6
9/23	10	3/16	8
		3/19	9

令和2年度

【実習受け入れ】

月 日	内 容	人数
8月3～4日	椎葉中学校2学年 職場体験	2名(女子)

令和2年度 事業経過報告
行事・催し等 (園全体)

月 日	名称	内 容	備考
4 / 16	花見散歩 (あおぞら・ひだまり)	・施設園外にて 八重桜見学 山菜採り	利用者 13名 職員 6名
5 / 3	園外散歩 (そよかぜ・ふるさと)	・施設園外にて 花壇の花、山の景色見学	利用者 13名 職員 5名
5 / 14	母の日茶話会 (あおぞら・ひだまり)	・思い出話	利用者 36名 職員 7名
6 / 21	父の日茶話会 (そよかぜ・ふるさと)	・カラオケ ・メッセージカードプレゼント	利用者 38名 職員 7名
6 / 25	父の日茶話会 (あおぞら・ひだまり)	・思い出話	利用者 38名 職員 6名
7 / 5	ゼリー作り・七夕飾り (そよかぜ・ふるさと)	・利用者と一緒にゼリー作り 竿に七夕の飾り付け	利用者 31名 職員 8名
7 / 23	ソーメン流し (あおぞら・ひだまり)	・ソーメンをゆがき薬味を準備 ・手作りの竹を使用	利用者 35名 職員 7名
8 / 2	ソーメン流し (そよかぜ・ふるさと)	・ソーメンをゆがき薬味を準備 ・手作りの竹を使用	利用者 33名 職員 8名
8 / 20	スイカ割り (あおぞら・ひだまり)	・利用者がスイカ割り体験 (おやつ時に試食)	利用者 35名 職員 6名
9 / 24	おやつ作り (そよかぜ・ふるさと)	・彼岸団子作り ・利用者の方に丸めてもらう	利用者 30名 職員 8名
9 / 24	2階合同運動会 (あおぞら・ひだまり)	・赤団、白団に分かれ競技をして もらう	利用者 18名 職員 9名
10 / 10	ドライブ (あおぞら)	・尾田 山中方面へ ダムや稲刈り風景を見学	利用者 4名 職員 2名
10 / 18	1階合同運動会 (そよかぜ・ふるさと)	・赤団、白団に分かれ競技をして もらう	利用者 22名 職員 7名

11/8	ふるさと訪問 (ひだまり)	・自宅まで帰省 弟妹他家族8名と過ごす	利用者 1名 職員 1名
11/12	秋のドライブ (あおぞら)	・上椎葉街中→女神像公園→ バイパス	利用者 3名 職員 2名
11/12	園外散歩 (そよかぜ・ふるさと)	・職員駐車場にて記念撮影	利用者 20名 職員 6名
12/24	クリスマス会 (あおぞら・ひだまり)	・椎葉小学校と園からのプレゼン トを渡す	利用者 36名 職員 7名
12/24	クリスマス会 (そよかぜ・ふるさと)	・プレゼントを渡す ・カラオケ	利用者 31名 職員 6名
1/3	書き初め (あおぞら・ひだまり)	・書き初めし掲示する	利用者 10名 職員 5名
1/7	新年茶話会 (そよかぜ・ふるさと)	・新年の抱負披露	利用者 30名 職員 6名
2/4	節分(豆まき) (あおぞら・ひだまり)	・職員が鬼の面をつけチョコレー トを投げる	利用者 34名 職員 9名
2/14	バレンタインチョコ作り (そよかぜ・ふるさと)	・チョコレートを溶かしカップに流 しトッピング(おやつで試食)	利用者 15名 職員 8名
3/7	ひな祭り茶話会 (そよかぜ・ふるさと)	・ひな人形を飾り、音楽を流す 思い出話	利用者 31名 職員 6名
3/25	花見散歩 (あおぞら・ひだまり)	・職員駐車場にて 桜 タンポポ ふきのとう	利用者 18名 職員 7名

ボランティア

月 日	団 体 名	目的・内容
	*コロナ感染症予防対策の為 実施しませんでした	

令和2年度 防災訓練

期 日	名 称	内 容	参加者
4/15	緊急時非常通報 連絡(1回目)	*「厨房より出火、施設に集合」との連絡を職員全員に連絡を回す	職員 57名
4/16	消火器・消火栓 操作訓練	* クンレンダー(訓練用消火器)を使用した放水訓練・消火栓の手順確認と操作方法	職員 14名
5/21	夜間を想定した 避難訓練	* 厨房より出火したとの想定で訓練実施	職員 18名 利用者70名
6/ 4	夜間を想定した 避難訓練	* デイサービスより出火したとの想定で訓練実施	職員 19名 利用者72名
7/ 9	夜間を想定した 避難訓練	* 洗濯場より出火したとの想定で訓練実施	職員 18名 利用者70名
8/ 6	消火器・消火栓 操作訓練	* クンレンダー(訓練用消火器)を使用した放水訓練・消火栓の手順確認と操作方法	職員 15名
9/ 3	土砂災害における 避難誘導訓練	* 裏手の山から土砂の流出恐れありの想定で訓練実施(日中)	職員 20名 利用者74名
9/ 7	緊急時非常通報 訓練(2回目)	*「デイサービスより出火、施設に集合」との連絡を職員全員に回す	職員 60名
10/ 8	地震対策訓練	* 落下物・環境面の点検 避難経路確認	職員 10名
11/10	総合防災訓練 夜間を想定した 避難訓練	* 厨房より出火したとの想定で訓練実施	職員 18名 利用者74名 消防団員15名 (園内での指導5名)
12/ 3	消火器・消火栓 操作訓練	* クンレンダー(訓練用消火器)を使用した放水訓練・消火栓の手順確認と操作方法	職員 12名
1/14	夜間を想定した 避難訓練	* 機械室より出火したとの想定で訓練実施	職員 17名 利用者73名
2/11	昼間を想定した 訓練実施	* 洗濯場より出火したとの想定で訓練実施	職員 17名 利用者70名
2/16	緊急時非常通報 訓練(3回目)	*「洗濯場より出火、施設に集合」との連絡を職員全員に回す	職員 59名
3/ 4	園外での避難誘 導訓練	* 車いす(3種類)を使用し砂利道・コンクリート段差の操作確認	職員 16名

令和2年度 利用者状況

【入退所状況】

退所者

退所年月日	性別	年齢	備考
R2 4/11	男	89	死亡
4/24	女	91	死亡
5/7	女	94	死亡
7/8	男	92	死亡
7/20	男	91	死亡
7/28	女	57	死亡
8/1	女	97	死亡
9/25	男	93	死亡
10/28	女	94	死亡
R3 2/7	女	96	死亡
2/10	男	96	死亡

入所者

入所年月日	性別	備考
R2 4/20	女	在宅より
5/12	男	在宅より
5/18	女	在宅より
7/13	女	在宅より
7/27	男	在宅より
8/3	男	在宅より
8/4	女	在宅より
10/1	男	在宅より
11/4	男	在宅より
R3 2/8	女	在宅より
2/10	女	在宅より

【性別年齢構成表】

令和3年 3月31日現在

年齢（歳）	80未満	80以上～ 90未満	90以上～ 100未満	100以上	合計
男性	6	8	5	0	19
女性	1	16	19	5	41
合計	7	24	24	5	60

【平均年齢】

男性	83, 0歳
女性	91, 3歳
全体	88, 7歳

【要介護度別構成表】

令和3年 3月31日現在

要介護度	要支援	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
男性	0	1	1	5	9	3	19
女性	0	0	1	3	22	15	41
計	0	1	2	8	31	18	60

(平均要介護度 4, 1)

【性別在所期間】

在所期間 性別	1年未満	1年～ 3年未満	3年～ 5年未満	5年～ 10年未満	10年以上	計
男性	5	4	6	4	0	19
女性	6	17	11	4	3	41
合計	11	21	17	8	3	60

令和2年度入所実績

R2・4・1～R3・3・31

月	事業別のべ入所者数				
	施設入所 (60)	短期入所 (16)	予防短期	障がい短期	短期宿泊
4月	1652	476	9	2	0
5月	1702	485	7	4	0
6月	1681	463	12	0	0
7月	1648	454	23	15	0
8月	1741	427	16	0	0
9月	1703	477	0	3	0
10月	1734	447	8	11	0
11月	1727	405	12	16	0
12月	1795	474	4	7	0
1月	1762	475	3	10	0
2月	1556	425	0	5	0
3月	1786	472	6	6	0
計	20487	5480	100	79	0
平均利用者数 56.1人／日 年間稼働率 94%		平均利用者数 15.5人／日 年間稼働率 97%			

令和2年度 デイサービスセンター事業報告

要介護者や障害のある方が、生きがいを持って在宅生活が継続でき
自分らしく笑顔で生活できるように支援する。

1、 生きがいや楽しみの持てる活動の充実を図る。

- ・個々の能力、身体状況に応じた活動を提供する。
 - ◆能力や身体状況に応じた活動は提供できたが、毎月の活動内容が同じパターンになり新鮮味がなかった。
- ・利用者の出来ない部分を手伝う。
 - ◆利用者が自分で考えて取り組めるよう励ます。
 - ◆本人のすることが、内容と多少ずれがあっても否定せず側で見守り、最後まで取り組めるようにできた。
 - ◆できるだけ出来ない部分を手伝えるよう心がけるが、活動内容によってはできる部分まで手伝ってしまう事があった。

2、 個別ケアへの取り組み。(運動機能の向上に努める)

- ・身体機能や状態を把握する。
 - ◆担当ケアマネからのサマリーの確認できていなかった。
 - ◆歩行状態等の低下がみられるような場合も、福祉用具の検討を行わず従来の対応を行っていることがあった。
- ・日常動作に関連した運動プログラム(体操)を行う。
- ・毎日続けられるように簡単な運動を実施する。
- ・明るく楽しい雰囲気づくりを心がける。
 - ◆日常生活に連動した簡単な運動を提供し、自宅でも行えるよう繰り返し説明しながら行うことができた。
 - ◆運動時は表情を確認しながら、ユーモアを交えながら明るい雰囲気づくりができた。

3、 利用者御家族との連携を深める。

- ・感染予防対策として、利用日に御家族・本人様に体調確認を行う。
- ・多職種、近隣の方からの情報を共有する。
 - ◆送迎時等に本人・御家族への聞き取りとバイタルチェックを徹底することができた。
 - ◆多職種の職員・近隣の方からの情報についても、申し送り共有することができた。
- ・敬意を持った言葉遣いや、笑顔での挨拶を心がける。
 - ◆言葉遣いや挨拶は笑顔で対応することができた。
- ・御家族からの申し送りや、状態についての情報は職員全体で共有し統一した支援ができる様にする。
 - ◆申し送り・状態についての情報は、口頭で職員に伝えることで支援できた。
- ・園での様子や状態等、連絡帳又は口答にて御家族に報告する。
 - ◆送くり時、御家族に様子を報告した。(不在時は電話で報告した)

【通所要介護度別利用実績】

令和2年4月～令和3年3月

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
介護度													
要支援1	26	21	26	29	18	21	39	34	39	25	20	27	325
要支援2	41	48	45	39	36	39	46	38	41	23	28	28	452
	67	69	71	68	54	60	85	72	80	48	48	55	777

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
介護度													
要介護1	53	51	59	52	48	43	47	41	25	24	28	40	511
2	55	57	56	39	26	41	47	47	45	31	49	51	544
3	15	21	20	18	12	11	11	16	26	19	28	27	224
4	10	10	16	16	17	11	9	5	14	9	7	10	134
5	0	0	0	0	0	3	4	2	2	1	3	2	17
計	133	139	151	125	103	109	118	111	112	84	115	130	1430

通所介護年間稼働日 306日

予防通所介護一日平均利用者数 2.5人

通所介護 一日平均利用者数 4.7人

要支援 1	1.1人
要支援 2	1.5人
要介護 1	1.7人
2	1.8人
3	0.7人
4	0.4人
5	0.05人

【いきがい活動支援通所事業実績】

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
のべ利用者数	78	83	91	100	72	81	98	91	61	66	69	91	981

(登録者) 54人

(1日平均利用者)

3.2人

【障害者デイサービス事業実績】

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
のべ利用	23	20	21	19	15	16	18	18	12	9	13	15	199

(登録者) 6人

(1日平均利用者)

0.7人

令和2年度 平寿園居宅介護支援事業 事業報告

実績について

- ・支援件数は前年比78%。要介護者は前年比で91%。要支援、要介護共に減少だった。
- ・新規の受け入れも積極的に行ったが、有料や特養への入所者が多く結果として支援者の人数は減少した。介護報酬金額は前年比で90%となった。

居宅介護支援について

- ・居宅介護支援は独居、生活保護等の困難事例があった。地域外への有料ホームへの入所が2件、村外の施設への短期入所が2件の事例があった。
- ・予防支援や総合事業の業務は順調に計画や支援等ができた。
- ・個別ケア会議への事例提出も要請に従って提出、検討する事ができた。
- ・地域ケア会議、情報交換会議へも毎回出席する事ができた。
- ・新型コロナウイルスの影響で、県外からの帰省や面会等が困難となり入院やサービス調整で時間を費やした。また、会議等が中止になる事があった。

その他

- ・必要に合わせて短期入所送迎を行った。

【居宅支援事業 令和2年度実績】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
介護1	13	12	13	13	13	12	13	11	11	11	11	13	146
介護2	15	16	15	14	14	13	13	13	13	12	13	13	161
介護3	13	10	10	11	11	11	10	11	11	12	12	12	134
介護4	12	13	12	11	11	11	10	11	11	10	11	9	133
介護5	1	2	2	2	2	3	3	2	2	2	2	1	24
要介護合計	54	53	53	51	49	50	49	48	48	47	49	48	598
予防 件数	15	16	14	14	15	14	15	15	15	15	13	13	174
件数合計	69	69	66	65	64	64	64	63	63	62	62	61	772